



Kikuchi Biennale III

第3回 菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また平素より、私ども菊池寛実記念 智美術館の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

財団法人菊池美術財団は、21世紀の陶芸界の新たな展開を探ることを目的に、全国から作品を公募し、隔年で「菊池ビエンナーレ」を開催しています。3回目となる今回は、昨年度の秋に作品を募り、審査を行いました。応募は20歳代から70歳代までと年代の幅が広く、また、北海道から九州までと全国にわたりました。展覧会では、応募総数318点のなかから入選した53点をご紹介します。

つきましては展覧会の概略をご案内申し上げますので、本ビエンナーレをひとりでも多くの皆さまにお知らせいただき、周知にご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬具

展覧会概要

■展覧会タイトル：第3回菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉

■会期：2009年3月28日[土]～6月14日[日]

休館日：毎週月曜日（但し5月4日は開館）、5月7日（木）

■会場：菊池寛実記念 智美術館…東京都港区虎ノ門4-1-35 西久保ビル（☎03-5733-5131）

■観覧料：一般 500円 / 大学生 300円 / 小中高生 100円

※障害者手帳をご提示の方、およびその介護者1名は無料となります

■主催：財団法人菊池美術財団、日本経済新聞社 ■協賛：京葉ガス株式会社

関連行事

●学芸員によるギャラリートーク：下記の各土曜日、午後2時より

4月4日、11日、18日 / 5月2日、9日、16日、30日 / 6月6日、13日

●西洋館見学会：5月23日（土）午後2時より【予約制、定員20名、参加費5,000円】

美術館に隣接する西洋館は、大正時代に建てられた貴重な建物として国の登録有形文化財に指定されています。ステンドグラスや、家具等で美しく彩られた邸内は、現在でも迎賓館として使用されています。見学会参加費には西洋館のご案内（建築家・篠田義男氏による）、美術館観覧料（学芸員解説付き）、レストランでのお茶、ケーキのサービスが含まれています。

応募総数および、選考結果

応募総数 318名（うち一次通過86名）

入選 53名（入賞7名）

審査委員（敬称略）

乾由明（兵庫陶芸美術館館長）、金子賢治（東京国立近代美術館工芸課長）、栗木達介（陶芸作家）、鈴木藏（陶芸作家）、菊池智（当財団理事長）、林屋晴三（当館館長）

受賞作品/受賞者



①大賞：山口 淀 《窯変銀扁壺》

1941 年生まれ（長崎県北松浦郡在住）

主な経歴：日本伝統工芸展入選、日本陶芸展入選、朝日陶芸展入賞、長崎陶磁展（大賞 2 回）、他



②優秀賞：西田 宣生 《碧の器》

1975 年生まれ（高知県南国市在住）

主な経歴：工芸都市高岡 2008 クラフトコンペティション入選、金沢わん・One 大賞入選、めし碗グランプリ審査員特別賞、他



③奨励賞：鈴木 徹 《緑釉壺》

1964 年生まれ

（岐阜県多治見市在住）

主な経歴：日本伝統工芸展入選・新人賞、菊池ビエンナーレ大賞（第 1 回）、新作陶芸展日本工芸会賞（第 36 回）、他



④奨励賞：新里 明士 《光器》

1977 年生まれ

（岐阜県土岐市在住）

主な経歴：ファエンツァ国際陶芸展新人賞、国際陶磁器展美濃審査員特別賞、パラミタ陶芸大賞展大賞（第 3 回）、他



⑤奨励賞：間野 舜園

《タタラ極細線文様茶注三種》

1950 年生まれ（愛知県常滑市在住）

主な経歴：陶芸ビエンナーレ入選、日本クラフト展入選、朝日陶芸展入選、菊池ビエンナーレ入選（第 2 回）、長三賞現代陶芸展奨励賞、他



⑥奨励賞：南 公二

《夢の香気の蒸留器》

1975 年生まれ

（大阪府河内長野市在住）

主な経歴：酒の器展入選・審査員特別賞、益子陶芸展入選、めし碗グランプリ展審査員特別賞、他



⑦奨励賞：和田 的 《白器「ダイノ台」》

1978 年生まれ（千葉県佐倉市在住）

主な経歴：伝統工芸新作展入選、日本伝統工芸展入選、日本陶芸展入選、新作陶芸展日本工芸会賞受賞

入 賞 者**大 賞** 山口 淀《窯変銀扁壺》**優秀賞** 西田 宣生《碧の器》**奨励賞** 鈴木 徹《緑釉壺》

新里 明士《光器》

間野 舜園《タタラ極細線文様茶注三種》

南 公二《夢の香気の蒸留器》



⑧ 第3回菊池ビエンナーレ展ポスター

■本展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、こちらに紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。掲載・画像貸出申込書のご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階で事務局までお知らせください。お貸出しする画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。作品の画像を1点以上ご掲載の上、本展をご紹介くださる媒体に対し、本展ご招待券を読者プレゼント用に提供いたします。申込書、所定の欄に招待券希望の旨を明記してください。

お問い合わせ先

菊池寛実記念 智美術館（担当：島崎／高田）

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-35 財団法人 菊池美術財団

TEL.03 (5733) 5131 FAX.03 (5733) 5132 <http://www.musee-tomo.or.jp/>**次回・第4回菊池ビエンナーレ募集について**

当公募展は、財団法人 菊池美術財団の活動の一環とし、21世紀の陶芸界の新たな展開を探ろうとするものです。創意あふれる作品のご応募を期待しております。尚、入選作品による展覧会を菊池寛実記念 智美術館で開催いたします。

<応募締切> 2010 年 秋**<応募資格>** 陶芸における創作活動を行う方。**<作品の範囲>** 作品点数は1人1点。未発表であり、応募日の一年以内に制作された作品であること。**<作品の選考>**

第一次審査 応募作品の画像データによる審査を行います。

第二次審査 第一次審査を通過された方の作品に対し、第二次審査を行い入選作品を選考いたします。二次審査後、入賞作品を決定いたします。

詳細が決まり次第、当館HPなどによりお知らせ致します。

掲載・画像貸出申込書

返信先 FAX: 03-5733-5132

●貴社基本情報

会社名:	
担当部署:	担当者名:
住所:	
電話:	ファックス:
E-MAIL:	

●媒体情報

新聞 雑誌	媒体名:	
	発行日:	発売日:
TV ラジオ	媒体名:	
	放送日:	放送時間:
ネット	URL:	

●画像貸出リスト

希望作品に☑	作品キャプション
☐	①大賞：山口 淀《窯変銀扁壺》 やまぐちよどむ/ようへんぎんへんこ
☐	②優秀賞：西田 宣生《碧の器》 にしだのぶお/あおのうつわ
☐	③奨励賞：鈴木 徹《緑釉壺》 すずきてつ/りよくゆうこ
☐	④奨励賞：新里 明士《光器》 にいさとあきお/こうき
☐	⑤奨励賞：間野 舜園《タタラ極細線文様茶注三種》 まのしゅんえん/たたらごくほそせんもんようちやつぎさんしゅ
☐	⑥奨励賞：南 公二 《夢の香気の蒸留器》 みなみこうじ/ゆめのこうきのじょうりゅうき
☐	⑦奨励賞：和田 的 《白器「ダイ／台」》 わだあきら/はつき「だい・だい」
☐	⑧第3回菊池ビエンナーレ展ポスター

●読者プレゼント用チケット希望： ☐ 10組 20名様 ☐ 5組 10名様